

東 淀 川 区 役 所

地域課（地域）

地 活 協

レ ポ ー ト

令和4年11月

■豊里南オースタムフェスティバル（10月15日・16日）

豊里南小学校で秋祭りが開催されました。両日ともに天候もよく大盛況となりました。スーパースポーツにゲームコーナーなど、遊べるブースに、キャベツ焼き、かき氷など、飲食ブースと多くの出店がありました。入り口で検温、消毒はもちろん、やぐらを設置する代わりにそこを飲食ブースにすることで、密を避けることができ感染予防対策もばっちり。

16日は「三豊ふれあいフェスタ」を同時開催。豊里、豊里南、豊新の方も参加し、コースや民踊など、日ごろの練習の成果を発表されました。



■啓発・子育てサロン（10月18日）

啓発地域の子育てサロンは、啓発センターにて、第一木曜日と第三火曜日の月2回（どちらも10時～11時半）開催されています。

啓発地域の子育てサロンの大きな特徴は、右の写真にありますように、絵本がたくさんあることです。会場には本棚はもちろん、絵本がたくさん飾られており、当日



啓発センター

は自由に読むことができます。また、貸し出しも行われているので、家に帰っても読むことができます。区内でも東淀川図書館や民間の絵本図書館など、絵本の貸し出しが行われている施設



設があります。子育てサロンの利用者である、0～3歳児の保護者が校区外に出るのは大変なことです。このように近くで絵本に触れることができる場があるのはとても貴重だと感じました。

◆地域課からのお知らせ

■「ひがよど広報講座——広報紙とチラシがもっと伝わるように。」を開催しました！（10月14日）

この事業は地活協の広報紙や事業のチラシを作られている方のスキル向上を目的として開催しました。当日は5地域7名の方がご参加くださいました。

前半は、講師に広告デザイナーとして活躍されている、特定非営利活動法人やさしいデザイン副理事長の穂積幸弘さんをお迎えし、「もっと伝わるためのデザイン」というテーマで、レイアウトやデザインなど、チラシや広報紙が多くの人々の目に留まる工夫や、考え方を話いただき意見交換しました。

参加者からは、「プロの伝えるテクニックを知れた」「デザインはロジカルで練習すれば誰でもできることを改めて学べた」などの声をいただきました。なお、講義部分を期間限定で配信する予定ですので、今回残念ながらご参加いただけなかった地域もぜひご覧いただければと思います。



■第2回地域広報紙担当者の座談会を開催します！

12月2日(金)午後7時から区役所304会議室にて、「写真の力で広報紙を変える。第2回広報紙担当者の座談会」を開催します。この事業は地活協の広報紙担当の方にスキルアップしていただき、地域の広報紙をより良いものにしていただく事を目的として企画しました。

今回の座談会は「写真の力で広報紙をより良いものに。」をテーマに広報紙に載せる写真の撮影方法や工夫を講師から学び、写真に関して参加者同士で意見交換を行います。講師は、フォトグラファターの馬場畑彩さん。馬場畑さんは、関西を中心に、ベビー、キッズ、マタニティフォトなどの撮影をしておられます。また、城東区の中浜地活協の広報部員として、広報紙の写真も撮影されています。そんな馬場畑さんから、広報紙に載せる写真が良くなるような工夫やテクニック教えていただきます。

申し込みは11月の地活協連絡会議で配布した申込書を、11月29日(火)までに地域づくりアドバイザーまでご提出いただくか、電話・メールなどで参加希望の旨、直接お伝えください。

写真の力で
広報紙を変える。

2022.12.2 19:00~21:00

広報紙
担当者の
座談会
vol.2

at 東淀川区役所304会議室



■地活協設立10周年企画 東淀川区まちづくりフォーラム「ミライロソワカ〜未来(みらい)を彩(いろど)る幸せの呪文〜」を開催します！

本フォーラムのタイトル「ソワカ」とは、インドのサンスクリット語で「幸あれ」という意味です。仏教の経典の最後にもしばしば用いられるこの祝福の言葉は、耳に懐かしく、温かく、夢や希望・安らぎをあたえてくれます。

大阪市では、平成24年10月より、地活協の設立・運営支援をスタートさせました。多様な協働により地域を運営するこの仕組みは、少子高齢化やライフスタイルの変化などにより、急速に変化する地域コミュニティに対応するための一筋の希望の光、まさに「ソワカ」でした。コロナ禍で、住民の価値観も大きく変化している今だからこそ、地活協ができるコトについて、改めて考える時に来ています。

そこで、12月13日(火)13時より、東淀川区役所3階区民ホールにて、区内の地域活動の現状(課題や工夫点)などを共有いただき、「未来を彩る地域活動」について参加者とともに考える「東淀川区まちづくりフォーラム」を開催します。

東淀川区で「暮らす」「働く」「学ぶ」みなさま、区の地域活動を応援していただけるみなさまのご参加をお待ちしています。(お申し込みは後日、区役所ホームページ等でお知らせします。)

■令和3年度に引き続き、「フレイル予防講座・相談会」を開催します！

コロナ禍により、思うように地域活動ができなくなっている3年目を迎えています。特に百歳体操など、高齢者の健康向上を目的とする事業ができなくなったことで、「会館まで行くことも出来なくなっている人が出ている」、「足腰が弱り、また認知機能が低下しているように感じる」などいわゆるフレイルに関する意見をいただいています。

そこで、大阪経済大学・高井教授、保健福祉課と連携し、「フレイル予防講座・相談会」を随時開催いたします。対象は、地活協で健康分野に携わる方となっております。ご興味のある方は、東淀川区役所地域課地域づくりアドバイザーまでお問い合わせください。

フレイル予防を知って
コロナ禍でも元気な地域に！

大阪経済大学 高井教授による「令和4年度」
フレイル予防講座・相談会

対象：東淀川区地域活動協議会において健康分野の事業に携わる方々



コロナ禍により「外出制限」も「人とのコミュニケーション」も減少することで、心と体に悪影響を及ぼす「フレイル(虚衰)」が増えています。

会場に所属する不安もあり、地域活動協議会においても各種準備(距離保持等)を実施しづらい状況が続いていることから、新たな活動のきっかけとしていただくことを目的に、大阪経済大学・高井教授による講座を開催。「フレイル予防の重要性」や「コロナ禍でもフレイルを防ぐためにできること」等を専門的にご説明いたします。

最新情報のフレイル予防は、介護・暮らし・認知症などの分野にも繋がります。
この機会にぜひご活用ください。

高井教授は、各メディア(新聞・テレビ等)からの取材を多数受けています。取材の経験を活かし「フレイル予防」について東淀川区はじめ各地で講演活動を行っています。

高井教授は、各メディア(新聞・テレビ等)からの取材を多数受けています。取材の経験を活かし「フレイル予防」について東淀川区はじめ各地で講演活動を行っています。

地域のかたで健康長寿をアップしよう！

主催：大阪経済大学 人間科学 高井ゼミ 協力：東淀川区役所 健康福祉課・地域課

問い合わせ先
東淀川区役所地域課地域づくりアドバイザー
TEL 06-4809-9509
メール higashi-yodo-advisor@city.osaka.lg.jp